

エコアクション21 環境経営レポート

(対象期間: 令和5年5月1日～令和6年4月30日)

第 8号



作成日: 令和6年6月21日
株式会社 梶山組

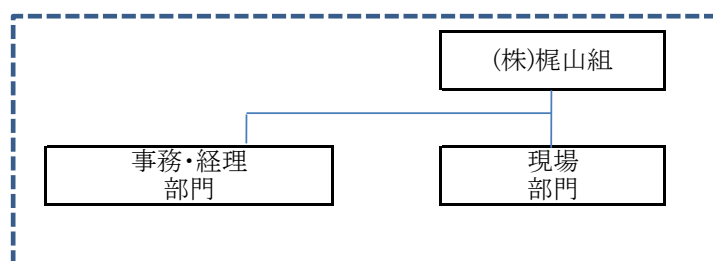
目 次

1 組織の概要	...	P 1
2 実施体制	...	P 2
3 環境経営方針	...	P 3
4 環境経営目標	...	P 4
5 環境経営計画	...	P 5
6 環境経営目標の実績とその評価	...	P 6
7 環境経営計画に基づき実施した取組内容 ・取組結果とその評価、次年度の取り組み内容	...	P 7
8 当社の取組み	...	P 8
◆地域との融合◆	...	P 9
9 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟などの有無	...	P 10
10 代表者による全体の評価と見直し・指示	...	P 11

I 組織の概要

1. 事業者名 株式会社 梶 山 組
2. 代表者氏名 代表取締役 梶山 基
3. 所在地 本社: 静岡県榛原郡川根本町元藤川373-3
倉庫・資材置場1: 静岡県榛原郡川根本町元藤川423
倉庫・資材置場2: 静岡県榛原郡川根本町元藤川486-1
4. 事業活動 建設業(土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、水道施設工事業)
5. 従業員数 16名
6. 環境管理責任者 梶山 基
連絡担当者 梶山恵美子
7. 連絡先 TEL (0547)-57-2525
FAX (0547)-57-2167
(E-mail: info@kajiyamagumi.co.jp)
8. 建設業許可
建設業許可番号
静岡県知事許可(特一28) 484号 有効期限 令和8年10月4日
建設許可工事業
特定建設業特定建設業(土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、塗装工事業、舗装工事業、水道施設工事業)
産業廃棄物収集・運搬 ※自社運搬のみ
第02201127468号 有効期限 令和8年5月31日
産業廃棄物の種類 廃プラスチック類(石綿含有廃棄物を除く)、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有廃棄物を除く)
がれき類(石綿含有廃棄物を除く)、紙くず、木くず、繊維くず 以上7品目
9. 事業の規模
 - ① 設立(現在地) 昭和41年6月28日
 - ② 事業規模

活動規模	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高	百万円	943	1120	1060
従業員	人	16	16	18
事務所床面積	m ²	173.28	173.28	173.28
倉庫床面積	m ²	174.41	174.41	174.41
資機材置場	m ²	985.52	985.52	985.52
10. 事業年度 5月1日～翌年4月31日
11. レポートの対象期間及び発行日
環境経営レポート対象期間(令和5年5月1日～令和6年4月30日)
環境経営レポート発行日(令和6年6月21日)
12. 認証・登録の対象範囲
対象活動: 建設業(土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、水道施設工事業)
対象組織: 本社、倉庫・資材置場1、倉庫・資材置場2

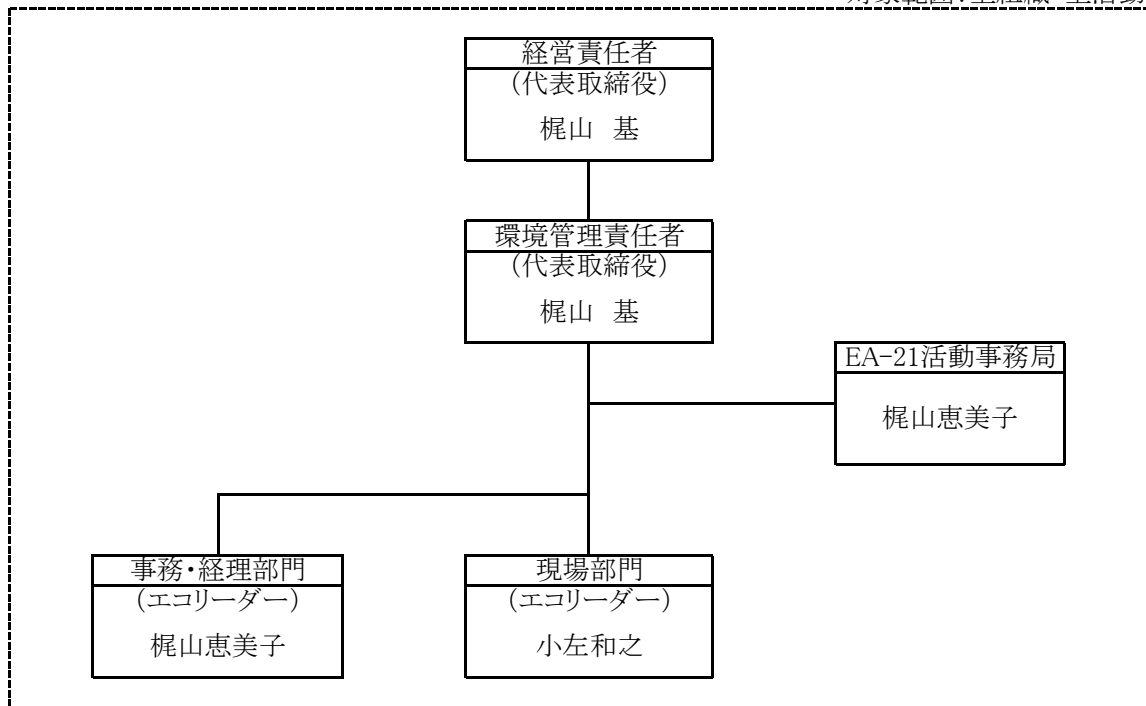


Ⅱ 実施体制

作成日:平成29年12月20日

作成者:梶山 基

対象範囲:全組織・全活動



<環境管理組織における機能>

経営責任者

- ① 環境経営全般に対する責任と権限
- ② 環境方針の作成と社員への周知
- ③ 全体の評価と見直し
- ④ 効果的な推進体制の構築と全従業員への周知
- ⑤ 環境経営に必要な資源の準備
- ⑥ 環境管理責任者の任命
- ⑦ 経営における課題とチャンスの計画化

環境管理責任者

- ① 環境経営活動の推進
- ② 環境目標及び環境計画の作成
- ③ 経営者への進捗報告
- ④ 環境活動レポートの作成

EA-21活動事務局

- ① 各部門のデータのまとめ
- ② 活動計画の予実績管理
- ③ 環境負荷・環境への取組みの自己チェックの実施
- ④ 環境管理責任者補佐
- ⑤ 法規制の最新版管理と遵守チェックの実施
- ⑥ 文書・記録の管理

各部門

- ① 環境計画の実施
- ② 月別部門データの集計
- ③ 問題点の把握と是正の実施
- ④ 従業員教育
- ⑤ 工事現場の適切な環境管理の推進

Ⅲ 環境経営方針

《企業理念》

株式会社梶山組は、社是・社訓、経営理念に基づき、本業である建設工事の事業活動を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組めます。安全で安心していただける工事を積極的に取り組みお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

《行動指針》

1. 事業活動が環境に与える影響を把握し、環境保全に視点を置いた活動を推進いたします。
 - ① CO₂削減の為の省エネ活動に取り組めます。
 - ② 廃棄物の削減活動と再資源化推進の活動に取り組めます。
 - ③ 水資源を有効活用し、節水に努めます。
 - ④ グリーン商品の調達活動に取り組めます。
 - ⑤ 建設工事は環境に配慮した工事を実施いたします。
 - ⑥ 建設リサイクル法による適正処理をいたします。
2. 環境に配慮した活動の目標を設定し、環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況を定期的に確認・評価し、環境経営のシステムを継続的に改善致します。
3. 環境に関する法規制及び協定を遵守致します。
4. 全社員が環境経営方針を理解し、それを周知徹底すると共に、この方針を掲示し社員教育を計画的に実施し、環境問題への意識向上を図ります。
また、社外に環境活動レポートを公開し、利害関係者のみならず社会とのより良いコミュニケーションを図って行きます

制定年月日 平成29年12月25日

株式会社 梶山組

代表取締役 梶山 基

IV 環境経営目標

平成28年度負荷実績

作成日：令和6年5月22日

作成者：梶山 基

	項目	単位	平成28年度
			通年
二酸化炭素	二酸化炭素排出量	Kg-CO2	188,933.8
	購入電力	kwh	12,296
	ガソリン	L	23,980.67
	軽油	L	46,790.97
	灯油	L	1,424
	LPG	m ³	423
廃棄物	一般廃棄物排出量	t	0.048
	産業廃棄物量排出量	t	721.025
水道使用量		m ³	543

短期・中期環境経営目標

	項目	単位	平成28年度 基準年(実績)	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和6年度 目標
	削減率	%	—	4.2%	4.3%	4.4%
二酸化炭素	二酸化炭素削減	Kg-CO2	188,933.8	180,998.58	180,809.65	173,215.64
	購入電力	kwh	12,296	11,779.57	11,767.27	11,273.05
	ガソリン	L	23,980.67	22,973.48	22,949.50	21,985.62
	軽油	L	46,790.97	44,825.75	44,778.96	42,898.24
	灯油	L	1,424	1,364.19	1,362.77	1,305.53
	LPG	m ³	423	405.62	405.19	388.18
廃棄物	産業廃棄物排出量の削減	t	721.025	690.74	690.02	661.04
水道使用量の削減		m ³	543	520.19	519.65	497.83
工事施工の品質向上を図る		%	101.5	100	100	100

※電力の二酸化炭素排出係数は0.459Kg-CO2/Kwh(令和4年度)を使用した。

※事務用品及び建設資材等のグリーン購入についての環境経営目標の策定は難しいので環境経営計画を策定し推進する。

※一般廃棄物量は極少量なため、目標は定めず、削減に努めることとする。

※「工事施工の品質向上を図る」は、社内で定めた点数を100%としての増加率を示す。

※令和2年度実績に基づき目標値を再設定した。

V 環境経営計画

(取組期間:令和5年5月～令和6年4月)

目的	区分	項目	責任者	活動項目	スケジュール											
					5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	梶山恵美子	① 消灯の徹底(1回／週チェックする)												
		空調		① 温度設定夏28℃ 冬20℃												
				② クールビズ、ウォームビズ												
				③ フィルター定期清掃												
				④ 使用していない部屋の空調停止												
		その他		① 昼休み時間稼働停止												
	ガソリン・軽油・灯油・LPG	車両・重機	小左和之	① エコドライブ10ヶ条の実施												
				② エコ整備												
				③ 日常・定期点検の実施												
				④ 省エネ車の導入検討												
				⑤ 排ガス対応車の積極的使用												
				⑥ アイドリングストップ												
				⑦ 省エネ重機の使用												
		その他		⑧ 灯油使用量の削減												
				⑨ LPG使用量の削減												
水使用量の削減		梶山恵美子	① 水漏れチェック													
	② 流しっぱなしにしない															
	③ 2ヶ月に一度の使用量チェック															
グリーン購入の推進		梶山基	① エコマーク商品の積極的な購入													
	② 再生材使用材料の積極的な購入															
廃棄物のリサイクル	事務所	梶山恵美子	① コピー用紙の両面使用													
			② 集約化購買													
			③ FAXのPDF化													
	産業廃棄物	小左和之	① 廃棄物の分別化とリサイクル													
			② 電子マニフェストの導入													
			③ 仮設資材、用具のリユース化													
			④ 3Rの実践													
工事施工の品質向上		梶山基	① 工程管理を密に行い、工期内完成をめざす													
	② 創意工夫、社会貢献を数多く実施する。															

VI 環境経営目標の実績とその評価

作成日: 令和6年6月14日

運用期間(令和4年5月～令和5年4月)の環境目標の実績

作成者: 梶山 基

	項目	単位	平成28年度 基準年(実績)	令和5年度 目標	令和5年度 実績	令和5年度 実績の削減率	評価
	削減率	%	—	4.3%			
二酸化炭素	二酸化炭素削減	Kg-CO2	188,933.8	180,809.65	431,719.53	138.8%	×
	購入電力	kwh	12,296.0	11,767.27	9,463.00	-19.6%	○
	ガソリン	L	23,980.7	22,949.50	22,934.40	-0.1%	○
	軽油	L	46,791.0	44,778.96	143,932.69	221.4%	×
	灯油	L	1,424.0	1,362.77	704.00	-48.3%	○
	LPG	m ³	423.0	404.81	356.30	-12.0%	○
廃棄物	産業廃棄物排出量の削減	t	721.025	690.02	912.56	75.6%	×
水道使用量の削減		m ³	543.0	519.65	467.00	-10.1%	○
工事施工の品質向上を図る		%	101.5	100	100	0.0%	○

【問題点の原因と是正】

軽油	原因	河川工事で複数台の大型建設機械での作業が長期間あったため
	是正	通勤車両は乗り合わせをしたり、重機乗り降りの際はエンジンを切るなどの対策をとる。
産業廃棄物 排出量の削減	原因	工事での既設構造物の取壊しが増加したため
	是正	無し

Ⅶ 環境経営計画に基づき実施した取組内容・取組結果とその評価、 次年度の取組内容

（取組期間：令和5年5月～令和6年4月）

目的	区分	項目	責任者	活動項目	評 価		今後（次年度）の取組
					評価	内容	内容
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	梶山 恵美子	① 消灯の徹底(1回/週チェックする)	○	掲示→徹底されている	継続実施
		空調		① 温度設定夏28℃ 冬20℃	○	貼り紙で啓発を促した	継続実施
				② クールビズ、ウォームビズの推奨	○	気候に合わせた服装ができた	継続実施
				③ 使用していない部屋の空調停止	○	徹底されている	継続実施
				④ フィルターの定期清掃	△	実施予定	継続実施
				① 昼休み時間稼働停止	○	徹底されている	継続実施
	ガソリン・ 軽油・ 灯油・ L P G	乗用車・ 重機	小左和之	① エコドライブ10ヶ条の実施	△	個人の意思で気をつけてもらいたい	継続実施
				② エコ整備	△	省エネオイルOK	継続実施
				③ 日常・定期点検の実施	○	徹底されている	継続実施
				④ 省エネ車の導入検討	△	計画中	継続実施
				⑤ 排ガス対応車の積極的使用	○	徹底されている	継続実施
				⑥ アイドリングストップ	○	徹底されている	継続実施
				⑦ 省エネ重機の使用	○	徹底されている	継続実施
		その他	梶山 恵美子	⑧ 灯油使用量の削減	○	エアコン使用量の増加	継続実施
				⑨ L P G使用量の削減	○	徹底されている	継続実施
水使用量の削減		梶山 恵美子	① 水漏れチェック	○	徹底されている	継続実施	
			② 流しっぱなしにしない	○	徹底されている	継続実施	
			③ 2ヶ月に一度の使用量チェック	○	徹底されている	継続実施	
グリーン購入の推進			梶山基	① エコマーク商品の積極的な購入	○	意識して購入している	継続実施
				② 再生材使用材料の積極的な購入	○	意識して購入している	継続実施
廃棄物のリサイクル	事務所		梶山 恵美子	① コピー用紙の両面使用	○	裏紙使用	継続実施
				② 集約化購買	○	徹底されている	継続実施
				③ FAXのPDF化	○	徹底されている	継続実施
	産業廃棄物		小左和之	① 廃棄物の分別化とリサイクル	○	徹底されている	継続実施
				② 分別ルート新規開拓	△	一部導入	継続実施
				③ 電子マニフェストの導入	○	徹底されている	継続実施
				④ 仮設資材、用具のリユース化	○	徹底されている	継続実施
⑤ 3Rの実践				△	一部導入	継続実施	
工事施工の品質向上	特定工事他		梶山基	① 工程管理の密に行い工期内検査をめざす	○	徹底されている	継続実施
				② 創意工夫、社会貢献を数多く実施する	○	現場ごとに1回実施できた。	継続実施

＜備考＞

1.

評価判定

○（良くてきた）・△（まあまあできた）・×（できなかった）・-（実施が見送られた）

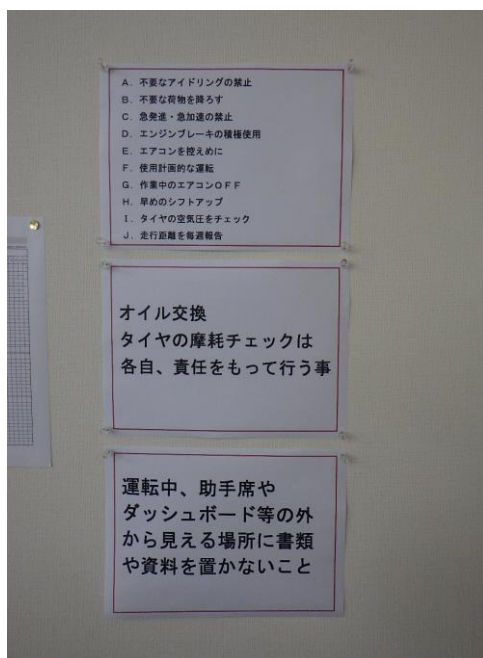
Ⅷ 当社の取組み

◆社内注意書きで社員の意識づけ◆



◆ごみの分別で処理時のCO₂削減◆

◆アイドリングストップ◆



◆コピー用紙の両面利用◆



環境部 ◆地域との融合◆



道路パトロール



近隣清掃

Ⅸ 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

	関係法令名	法令のポイント	備 考	遵守評価
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (静岡県産業廃棄物の適正処理に関する条例)	・事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければいけない。 産業廃棄物の運搬、処分は許可を受けた者が実施する。 産業廃棄物の発生から最終処分終了まで、適正に処理がなされるよう必要な措置を行うよう努める。	1) 産業廃棄物マニフェストの管理 (A・B2・D・E票の返却) 2) 廃棄物処理契約書の締結 (許可書の期限確認) 3) 収集運搬業の許可 期限確認 4) 廃棄物保管場所の掲示 60cm××60cm 5) 廃棄物管理責任者の設置 6) 廃棄物委託業者への実地確認 7) 産業廃棄物管理票交付等状況報告	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2	資源有効利用促進法 (パソコンリサイクル法)	・原材料等の使用の合理化を行うとともに、再生資源及び再生部品を利用するよう努める。	再生資源利用計画書の作成 再生資源利用促進計画書の作成	○ ○
3	建設工事に係る資材の再資源化に関する法律 (建設リサイクル法)	・資源の有効な使用確保を図るとともに、産業廃棄物の発生の抑制、保全に関する為再生資源及び再生物の利用を目的とする	1) 産業廃棄物マニフェストの管理 (A・B2・D・E票の保管) 2) 廃棄物処理契約書の締結 (許可書の期限確認)	○ ○
4	騒音規制法 (静岡県生活環境の保全等に関する条例)	抗打機、杭拔機、削岩機、空気圧縮機 コンクリートプラント等を使用する作業 特定建設作業の実施の届出書 (市町村長) (作業開始の7日前までに)	早朝、夜間作業、日曜、祭日の作業自粛 低騒音、低振動機械の使用	○
5	振動規制法 (静岡県生活環境の保全等に関する条例)	抗打機、杭拔機、ブレーカー等を使用する作業 特定建設作業の実施の届出書 (市町村長) (作業開始の7日前までに)	早朝、夜間作業、日曜、祭日の作業自粛 低騒音、低振動機械の使用	○
8	浄化槽法	保守点検、清掃、法定検査 (第11条) の実施	保守点検 (3/年) 清掃 (1回/年) 法定検査 (1回/年) の実施	○
9	河川法	濁度	河川の汚濁の防止	○
10	家電リサイクル法	冷蔵庫及びテレビ、エアコン、洗濯機	処理時に対応	○
11	パソコンリサイクル法	パソコン本体、ディスプレイ、プリンター	処理時に対応	○
12	自動車リサイクル法	使用済自動車 (適正処理)	処理時に対応	○
13	オフロード法	急発進・急加速・急操作の排除に努める。 停止の際はアイドリング・ストップを励行する	検査結果の記録・保存 日常点検	○
14	フロン排出抑制法	業務用エアコン、エアコン搭載重機等の簡易点検の実施 (3か月1回)	簡易点検	○

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

評価日 令和6年6月4日
評価者 環境管理責任者 梶山 基

X 代表者による全体の評価と見直し・指示

作成 令和6年6月4日

1・見直し関連情報	項 目		確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文書	☒ 記録・文書として作成しました。
	2	環境経営目標及び目標達成状況	☒ 達成できない項目が多すぎた。
	3	環境経営計画及び取り組み実施状況	☒ 継続して取り組みます
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	☒ 記録に記載いたしました。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	☒ 特に問題ありませんでした。
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	☒ 特に問題ありませんでした。
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	☒ 取引先や建設業界においてもEA21に取り組んでいる会社が多い。取組状況等参考になるものは積極的に取り入れていきたい。
	8	その他()	☐

2・代表者による全体評価・見直し指示

今年度は目標を達成できない項目が多かった。産業廃棄物は工事内容によって左右されるため難しいが、他のものについては社内で周知徹底し目標を達成できるようにしていきたい。その中でも、工事施工の品質向上を図るの項目については、品質の向上は絶対で工事受注にかかわってくるので早急に対応し発注者に喜ばれる仕事をしなければならない。最後に世間の動きに目を配り、地球温暖化等の環境対策に積極的に取り組んでいきたい。

令和6年6月21日
株式会社梶山組
代表取締役 梶山 基

見直し項目		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有・ ☒ 無	
2	環境経営目標	有・ ☒ 無	
3	環境経営計画	有・ ☒ 無	
4	環境に関する組織(実施体制含め)	有・ ☒ 無	
5	その他のシステム要素	有・ ☒ 無	
6	その他(外部への対応)	有・ ☒ 無	